

令和4年度 第6回 県有林林産物 一般競争入札

公 売 公 告 並 び に 明 細 表

令和4年11月1日

公 売 公 告

第6回 県有林産物 一般競争入札を次により林務環境事務所長が執行しますので、現物熟覧のうえ入札に参加してください。

なお、現地案内については、公売を執行する林務環境事務所県有林課におたずねください。

1 売払物件の番号および所在地
別紙明細書のとおり。

2 伐採・搬出の条件
諸法令による制限行為の定めを遵守してください。
箇所ごとの条件については、別紙明細書備考欄に記載してあります。

3 売払物件の搬出期間
別紙明細書備考欄のとおり。

4 入札場所および日時
* 受付時間に遅れた場合は、入札に参加できませんのでご注意ください。

公売執行 月日	入札場所	執行者	受付	入札開始	開札
一般公売 11月14日 (月)	韮崎市本町4-2-4 北巨摩合同庁舎 4階 401会議室	中北 林務環境事務所長	9時40分 ～ 9時55分	10時00分	入札終了 後即時
一般公売 11月15日 (火)	甲州市塩山上塩後 1239番地1 東山梨合同庁舎 1階103会議室	峡東 林務環境事務所長	9時40分 ～ 9時55分	10時00分	入札終了 後即時
一般公売 11月17日 (木)	西八代郡市川三郷町 高田111-1 西八代合同庁舎 2階大会議室	峡南 林務環境事務所長	9時40分 ～ 9時55分	10時00分	入札終了 後即時
一般公売 11月18日 (金)	都留市田原2-13-43 南都留合同庁舎 4階 A会議室	富士・東部 林務環境事務所長	9時40分 ～ 9時55分	10時00分	入札終了 後即時

中北林務環境事務所 県有林課 経営担当 TEL 0551-23-3092

峡東林務環境事務所 県有林課 経営担当 TEL 0553-20-2724

峡南林務環境事務所 県有林課 経営担当 TEL 055-240-4187

富士・東部林務環境事務所 県有林課 経営担当 TEL 0554-45-7815

5 入札参加資格

(1)山梨県物品等競争入札参加資格者名簿「森林整備(23-6)」または「森林整備(70-3)」及び「その他不用品の買入(15-12)」または「木材買入(51-3)」の業種へ登録した者として、入札日には「物品等競争入札参加資格審査結果通知」及び別紙「誓約書」を持参してください。ただし、地方自治法施行令第167条の4第2項各号の規定に該当すると認められる者でないこととします。

- (2)暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)でないこと又は法人であってその役員が暴力団員でないこととします。
- (3)この公告の日から開札の日までの間に、山梨県物品購入等契約に係る指名停止等措置要領(平成10年4月1日)に基づく指名停止を受けている日が含まれている者でないこととします。

6 入札保証金

免除します。(山梨県財務規則第108条の2第2項適用)

ただし、落札者が契約を締結しないときは、入札金額の100分の5に相当する違約金を徴収します。

7 入札

消費税抜きの価格で入札してください。

8 契約保証金

免除します。(山梨県財務規則第109条の2第4項又は第5項適用)

ただし、契約者が納入期限までに売買代金を完納しないときは、延滞違約金(遅延損害金)の徴収、又は契約解除し契約金額の100分の10に相当する違約金の徴収を行います。

9 契約締結期限

契約担当者が契約の時期を別に指定した場合を除き、落札の通知を受けた日から7日以内とします。

10 代金納入および担保提供期限

契約締結の日から30日以内とします。

11 代金延納

認める場合があります。(要領は別記のとおり)

12 郵便入札

認めます。この場合は公売を執行する林務環境事務所に入札書を公売執行の前日(前日が閉庁日の場合は、その直前の開庁日)の午後5時までに到着するよう書留で郵送してください。なお、「立木入札書在中」と明記してください。

13 代理入札

この場合委任状に委任者の入札参加証を添付し、公売を執行する林務環境事務所に提出してください。

14 再入札

初回において入札しなかった者及び無効の入札をした者は再入札に参加できません。

15 遵守事項

入札者は公売を執行する林務環境事務所において契約書案を了承し、山梨県恩賜県有財産管理条例、同施行規則及び入札心得書を遵守してください。

16 入札の無効

この公告に示した入札参加資格のない者の行った入札、入札条件に違反した者の行った入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者の行った入札、その他山梨県財務規則(昭和39年山梨県規則第11号。以下「規則」という。)第129条各号のいずれかに該当する入札は、無効とします。

17 その他

落札者が契約締結までの間に「5 入札参加資格」に掲げた参加資格のうち、一つでも満たさなくなった場合は契約を締結しません。また、この場合において、県は損害賠償の責めを負わないものとします。

別記

代金延納要領

種別	延納を認める場合	延納期間	担保の種類	延納利息
立木	資金の回収期間が6箇月以上で、1件の売払代金が100万円以上になる時	4箇月以内 ただし1,000m ³ 以上を売り払うときは8箇月以内	①利付国債 ②その他政府の保証のある債券 ③銀行法により免許を受けた銀行が引受けをし、又は裏書をした手形	年利 1.00% (違約金) 年利 14.60%
素材	1件の売払代金が20万円以上になる時	3箇月以内		

(別紙)

誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、山梨県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が県と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。

記

- 1 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者
 - (4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持・運営に協力し、又は関与している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が上記(1)から(5)までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結している者
- 2 1の(2)から(6)に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

令和 年 月 日

林務環境事務所長 殿

〔 法人、団体にあつては事務所所在地 〕

住 所

〔 法人、団体にあつては法人・団体名、代表者名 〕

(ふりがな)

氏 名

印

生年月日（大正・昭和・平成・令和） 年 月 日

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 大字 字	林 班 小 班	面 積 (ha)	樹 種	用 途	径級区分 (cm)	本 数 (本)	材 積 (m3)	搬出期間 備 考	
中北	102	韮崎市 清哲町青木 御座石前山	406 ぬ ₃	2.62	からまつ	用材	10-28	156	94.80	12ヶ月 一般林 水源かん養保安林 県立公園特別地域 57年生人工林 (公売条件) 1 伐倒木等の流出 防止、伐採法面の崩 落防止、表土の流出 防止等、林地保全に 十分配慮し、必要に 応じて対策等を講ず ること。 2 索道設置、集材 搬出路、集積、造材 作業箇所及び残存 する端材・末木枝条 の処理等については、 林務環境事務所と 協議すること。 3 既設林道、作業 道等を使用する場 合は、関係機関に必 要な手続きを行うこ と。 4 自然公園におけ る許可、届出が必要 な行為を行う場合 は、関係機関に必要 な手続きを行うこと。 (調査方法) 樹種、材積の調査 方法は、標準地調査 法による。	
						〃	30-54	288	309.58		
					からまつ小計				444		404.38
					あかまつ	用材	10-28	132	94.64		
						〃	30-54	184	210.88		
					あかまつ小計				316		305.52
					用材計				760		709.90
					小径木(針)	チップ等			131		96.67
					小径木(広)	チップ等			1,405		89.91
					小径木計				1,536		186.58
合計				2.62				2,296	896.48		

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 大字 字	林 班 小 班	面 積 (ha)	樹 種	用 途	径級区分 (cm)	本 数 (本)	材 積 (m3)	搬出期間 備 考	
中北	103	北杜市 小淵沢町 大平	473 い ₅	4.24	からまつ	用材	10-28	1,018	566.89	15ヶ月 一般林 土砂流支出防備保安林 74年生人工林 (公売条件) 1 伐倒木等の流出防止、伐採法面の崩落防止、表土の流出防止等、林地保全に十分配慮し、必要に応じて対策等を講ずること。 2 索道設置、集材搬出路、集積、造材作業箇所及び残存する端材・末木枝条の処理等については、林務環境事務所と協議すること。 3 既設林道、作業道、県道等を使用する場合は、関係機関に必要な手続きを行うこと。 (調査方法) 樹種、材積の調査方法は、標準地調査法による。	
						〃	30-54	763	837.82		
					からまつ小計				1,781		1,404.71
					あかまつ	用材	30-54	170	231.50		
						あかまつ小計					170
					用材計				1,951		1,636.21
					小径木(針)	チップ等			85		77.59
					小径木(広)	チップ等			1,060		72.08
					小径木計				1,145		149.67
					合計				4.24		

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 字	林班 小班	面積 (ha)	樹 種	用途	径級区分 (cm)	本数 (本)	材積 (m ³)	搬出期間 備 考
峡東	204	甲州市 竹森入	69 に3外	7.40	すぎ	用材	36～40	87	149.23	搬出期間 26ヶ月
							小計	87	149.23	
					ひのき	用材	12～14	77	6.40	部分林 水源涵養保安林 67・80年生人工林
						〃	16～20	590	125.62	
						〃	22～28	833	350.66	
						〃	30～34	566	449.61	
							小計	2,066	932.29	
					あかまつ	用材	22～28	66	30.64	(公売条件) 1 伐倒木等の流出 防止、伐採法面の 崩落防止、表土の 流出防止等、林地 保全に十分配慮 し、必要に応じて対 策等を講ずること。
						〃	36～40	354	449.60	
							小計	420	480.24	
					からまつ	用材	22～28	342	133.13	2 集材搬出路、造 材作業箇所、材の 集積箇所及び残存 する末木枝条等に ついては、事前に 林務環境事務所と 協議すること。
						〃	30～34	99	98.26	
							小計	441	231.39	
					用材計			3,014	1,793.15	3 既設林道、作業 道等を使用する場 合は、関係機関に 必要な手続きを行 うこと。 (調査方法) 樹種、材積の調査 方法は、標準地調 査法
					小径木(針)	チップ等		1,059	290.13	
					小径木(広)	チップ等		3,149	660.31	
					小径木計			4,208	950.44	
合計				7.40				7,222	2,743.59	

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 字	林班 小班	面積 (ha)	樹 種	用途	径級区分 (cm)	本数 (本)	材積 (m ³)	搬出期間 備 考
峡東	205	山梨市 袖口山	30 い1外	5.44	すぎ	用材	22～28	23	15.51	搬出期間 26ヶ月
						〃	42～54	259	458.75	
							小計	282	474.26	
					ひのき	用材	12～14	123	12.31	部分林 水源涵養保安林 57・67・70年生人工林
						〃	16～20	901	180.62	
						〃	22～28	1,173	512.79	
						〃	30～34	1,170	1,128.17	
							小計	3,367	1,833.89	
					からまつ	用材	22～28	205	117.16	(公売条件) 1 伐倒木等の流出 防止、伐採法面の 崩落防止、表土の 流出防止等、林地 保全に十分配慮 し、必要に応じて対 策等を講ずること。
						〃	30～34	521	671.23	
							小計	726	788.39	
					くり	用材	16～20	21	2.05	2 集材搬出路、造 材作業箇所、材の 集積箇所及び残存 する末木枝条等に ついては、事前に 林務環境事務所と 協議すること。
						〃	22～54	25	14.04	
							小計	46	16.09	
					用材計			4,421	3,112.63	3 既設林道、作業 道等を使用する場 合は、関係機関に 必要な手続きを行 うこと。
					小径木(針)	チップ等		753	453.31	
					小径木計			753	453.31	
					(調査方法) 樹種、材積の調査 方法は、標準地調 査法					
合計				5.44				5,174	3,565.94	

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 字	林班 小班	面積 (ha)	樹 種	用途	径級区分 (cm)	本数 (本)	材積 (m ³)	搬出期間 備 考
峡東	206	山梨市 袖口山	30 い3外	2.03	ひのき	用材	12~14	83	8.31	搬出期間 22ヶ月 部分林
						〃	16~20	582	113.56	
						〃	22~28	523	224.70	
						〃	30~34	166	127.30	
							小計	1,354	473.87	
					からまつ	用材	22~28	138	79.05	水源涵養保安林 46・70年生人工林
						〃	30~34	346	447.60	
							小計	484	526.65	
					くり	用材	16~20	14	1.38	(公売条件) 1 伐倒木等の流出 防止、伐採法面の 崩落防止、表土の 流出防止等、林地 保全に十分配慮 し、必要に応じて対 策等を講ずること。
						〃	22~54			
							小計	14	1.38	
					用材計			1,852	1,001.90	2 集材搬出路、造 材作業箇所、材の 集積箇所及び残存 する末木枝条等に ついては、事前に 林務環境事務所と 協議すること。 3 既設林道、作業 道等を使用する場 合は、関係機関に 必要な手続きを行 うこと。 (調査方法) 樹種、材積の調査 方法は、標準地調 査法
					小径木(針)	チップ等		225	180.17	
					小径木計			225	180.17	
合計				2.03				2,077	1,182.07	

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 字	林 班 小 班	面 積 (ha)	樹 種	用 途	径級区分 (cm)	本 数 (本)	材 積	搬出期間 備 考
峡南	301	身延町 阿手古沢	15 い10外	5.19	すぎ	用材	16～20	163	90.66	搬出期間 33ヶ月 部分林 普通林 59～63年生人工林 (公売条件) 1 当該地へ至る道路は身延山に参拝するための参道となっていることから、原則として5～7月については伐採、搬出等の作業を行わないこと。 なお、搬出期間はこの期間を考慮したものとなっているので留意すること。 2 伐倒木や表土の流出、伐採法面の崩落等を防止するなど、林地保全に十分配慮し、必要に応じて対策等を講じるとともに、使用する道路等を損傷した場合は、管理者と協議のうえ必要な修繕等を行うこと。 3 残存する末木枝条の処理については、林務環境事務所と協議すること。 4 集材搬出路、造材作業箇所、材の集積箇所等については、林務環境事務所と協議すること。 5 既設の道路等を使用する場合は、関係機関に必要な協議、手続きを行うこと。 6 立木の伐採にあたっては、森林法第10条の8に基づく「伐採及び伐採後の造林の届出書」を、伐採する者と造林をする者の連名で30～90日前までに提出する必要があるため、伐採開始の時期について留意すること。 (調査方法) 樹種、材積の調査方法は、標準地調査法による。
						〃	22～28	2,270	2,871.08	
						〃	36～40	1,604	2,101.63	
						〃	56～	2	7.34	
							小計	4,039	5,070.71	
					ひのき	用材	16～20	142	80.65	
						〃	22～28	56	39.47	
							小計	198	120.12	
					用材 計			4,237	5190.83	
					小径木(針)	チップ等		1,065	494.69	
					小径木(広)	チップ等		21	7.84	
					小径木 計			1,086	502.53	
					合計			5.19		

※上記物件の現地案内につきましては、令和4年11月8日(火)までに
 峡南林務環境事務所 県有林課 経営担当 (TEL 055-240-4187)までご連絡願います。

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 字	林 班 小 班	面 積 (ha)	樹 種	用 途	径級区分 (cm)	本 数 (本)	材 積 (m ³)	搬出期間 備 考	
富士・ 東部	406	都留市 堂屋敷	21 い5	1.70	ひのき	用材	12～14	51	5.27	8ヶ月 一般林 水源かん養保安林 73年生人工林 (公売条件) 1 伐倒木等の流出 防止、伐採法面の崩 落防止、表土の流出 防止等、林地保全に 十分配慮し、必要に 応じて対策等を講ず ること。 2 集材搬出路、造材 作業箇所、材の集積 箇所及び残存する末 木枝条等については、 事前に林務環境 事務所と協議するこ と。 3 既設林道、作業道 等を使用する場合 は、事前に関係機関 に必要な手続きを行 うこと。 (調査方法) 樹種、材積の調査方 法は、標準地調査法 による。	
						〃	16～20	102	19.21		
						〃	22～28	391	146.54		
						〃	30～54	340	259.76		
						小計		884	430.78		
					あかまつ	用材	12～28	34	9.52		
						〃	56～	17	35.53		
						小計		51	45.05		
					もみ	用材	12～28	17	2.89		
						小計		17	2.89		
用材木計								952	478.72		
小径木(広)								チップ等	289	36.89	
小径木計								289	36.89		
合計				1.70				1,241	515.61		

第6回 (11月分) 一 般 公 売 (立木の部)

所別	公告 番号	市町村 字	林 班 小 班	面 積 (ha)	樹 種	用 途	径級区分 (cm)	本 数 (本)	材 積 (m ³)	搬出期間 備 考
富士・ 東部	407	上野原市 和見	215 は7,8	2.41	すぎ	用材	22～28	4	2.00	12ヶ月
						〃	30～54	62	84.51	一般林
										水源かん養保安林
										53～54年生人工林
										(公売条件)
						小計		66	86.51	1 伐倒木等の流出防止、伐採法面の崩落防止、表土の流出防止等、林地保全に十分配慮し、必要に応じて対策等を講ずること。
					ひのき	用材	22～28	294	123.85	2 集材搬出路、造材作業箇所、材の集積箇所及び残存する末木枝条等については、事前に林務環境事務所と協議すること。
						〃	30～54	588	342.03	
						小計		882	465.88	
										(調査方法)
										樹種、材積の調査方法は、標準地調査法による。
					用材木計		948	552.39		
小径木(針)	チップ等	604	256.23							
小径木(広)	チップ等	97	1.54							
小径木計		701	257.77							
合計			2.41				1,649	810.16		